



【教育目標】 自他を尊重し、豊かな人生を拓く子どもの育成

【重点教育目標を具現化する合言葉】「まほうかける」

まなざし ほほえみ うるおい かかわり ケア ルール

1学期 ありがとうございました

校長 早坂 昌俊

4月7日に2名の入学生を迎え、全校児童15名でスタートした1学期も今日で終了となります。明日から子供たちは26日間の夏休み期間に入ります。

1学期は、コロナ禍ではありますが、少しずつできる教育活動を増やしてきました。

運動会では、地域の方も参加した地域合同運動会を開催することができました。地域競技に多くの皆様が参加してくださり、運動会が大いに盛り上がりました。

また、中名寄小学校の特徴の一つに豊富な自然体験活動があります。今年度は、神社山を活用した「風の子教室」を3年ぶりに実施することができました。以前は、ほぼ全員が参加する活動でしたが、放課後に希望者が参加する形で実施しました。参加できなかった児童もいましたが、北国博物館の全面的な協力を得、実物に触れたり説明を聞いたりできる貴重な体験活動となりました。ぜひ次回は、全員で豊かな自然の体験活動ができればと思っています。

その他にも学校運営協議会委員の佐藤さんを3年ぶりにお迎えし、絵画指導を受けた後で写生会を実施しました。高学年は今まで何度も教えてもらっていましたが1～3年生の子供たちにとっては初めての体験でした。学校や写生場所の牧場まで来てくださり、あたたかく子供たちに絵の描き方を教えてくださいました。

多くの活動を通して子供たちの表情は輝きを増し一人一人がそれぞれの成長をしてくれました。

1学期終わりの会では、子供たちに、様々な体験をして、有意義な夏休みにして欲しいという話をしました。しかし、「自分で」ということをそれに付け加えました。

夏休みに親が計画してくれるキャンプや旅行、体験教室など、それを体験するだけでも楽しいものです。後で思い返しても楽しい思い出になることでしょう。それに加えて自分で興味のあること、チャレンジしてみたいことなどを自分で決めて自分でやってみて欲しいと話しました。それはたとえば小さな小さなことでも構わないと思います。自分で決めて自分で最後まですることに意義があると思います。

学校でも子供たちが「主体的」に取り組むことを大切にして教育活動を推進しています。

ご家庭でも子供たちの取組を支援していただければありがたいです。

子供たちには、事故やけがのない夏休みにして欲しいと思います。特に交通事故、熱中症が心配されます。学校でも安全指導に努めていますが、各家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

2学期始めの会では全員が元気な笑顔と共に登校してくることを待っています。この1学期間、保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に多くのご支援・ご協力をいただきありがとうございました。深く感謝申し上げます。

地域の皆様には夏休み中の子供たちを温かく見守っていただけますようお願いいたします。

写生会

学校運営協議会委員の佐藤宏樹さんを講師にお招きして写生会を行いました。中学年は4日（月）、低学年は7日（木）、高学年は11日（月）と3日間お越しくださいました。佐藤さんをお招きするのは実に3年ぶりになります。写生会の前に、描き方のコツなどを指導していただき、実際に現場に赴いた後も、実物を前に、詳細なアドバイスをいただきました。

子どもたちは「ゲストティーチャー」のご指導の下、いつも以上に意気込んで描く姿勢が見られました。低学年は、水間牧場で「牛」、中学年は鷺見さんの「トラクター」、高学年は「校舎」を題材に取り組んでいます。完成を楽しみにしてください。



情報モラル教室

5日（火）午前は、各学年ごと2～4校時で、情報モラル教室を行いました。講師には、本校卒業生の保護者の方がいらっしゃり、中名寄小の雰囲気を変えて懐かしがっておられました。講師の方々のお話により、子どもたちがしっかりと反応しながら聞き入っている姿が見られ、改めて情報モラルの大切さを学んでいました。また、インターネットの危険性だけではなく、より便利な側面も学んで欲しいとの話もありました。子どもたちは、冊子の資料を持ち帰っていますので、お時間のあるときにお子さんと一緒にご覧になってください。



学校説明会



5日（火）午後は、学校説明会を行いました。3つのご家庭が参加しました。当日は、来校した保護者の方に説明をする傍ら、見学に来た園児2名には、低学年が生活科で作成した「手作りおもちゃ」を使っておもてなしをしました。低学年の児童4名は、この日のために一生懸命作成しました。その甲斐あって、2人の園児は、大変楽しんでいました。

低学年の取組は、今後の幼稚園との交流学習でも生かされます。園児の誘導やおもちゃの遊び方の説明など、相手を意識して話す大切な機会となります。中名寄小の少人数だからこそ、豊富な経験ができるとも言えます。低学年の子どもたちには、ひとまわりもふたまわりも成長することを期待しています。

神社山保全活動・ゴミ拾い

8日（金）の参観日の後は、5月に実施できなかった神社山保全活動を行いました。下山しながら通路の枝をよけたり、オクエゾサイシン生息場所の枝を拾ったりする作業を行いました。春とは違ってかなり植物が生い茂っていて、「オクエゾサイシン」を確認することが少々難しかったですが、参加者みんなでそれを確認できたことが有意義でした。次年度の春は、是非「ヒメギフチョウ」の姿を多くの方と確認したいですね。

また、帰り道は、ゴミ拾いを行いました。ゴミはあまり多くありませんでしたが、参加した皆さんでゴミを見つけることを楽しみながら作業に励みました。



不審者遭遇避難訓練



安全教育の一環である「不審者遭遇避難訓練」を、14日（木）に行いました。避難家庭・施設の多大なるご協力をいただきながら行う訓練において、「すぐに駆け込む」「その理由を言う」「保護者の名前や電話番号を言う」など、いざというときのスキルをしっかりと確認できた訓練となりました。

集合学習（中学年）

15日（金）に、中学年の集合学習を、智恵文小学校で行いました。学習内容は、パラリンピックの種目でもお馴染みの「ボッチャ」と、中名寄小児童お馴染みの「Tボール」です。

子どもたちは、智恵文小児童との久しぶりの再開を楽しみながら、いつもとは違うメンバーでの学習を楽しみました。

集合学習は、高学年になってからの宿泊研修や修学旅行に生かされてくる大切な経験となります。



遊具の寄贈式



中山間事業と町内会から、今年度、新たな遊具を寄贈していただきました。寄贈していただいたのは「雲梯（うんてい）」と「ジャングルジム」です。その寄贈式を、20日（水）の中休みに行いました。地域からは町内会長、水間博文さん、村上清さんが出席してくださり、その他この寄贈に関わった方々もいらっしゃいました。児童からは、感謝の気持ちを児童会長森琉斗さんが述べました。

これからの遊びのバリエーションを増やすことはもちろん、体力の向上も含め、十分に活用していきます。

連絡

来月の行事に関する連絡です

明日はイカダ下り・廃品回収

先週、実施計画案（A3カラー版）を配付しました。再確認をお願いいたします。明日の日程を再掲します。廃品回収は小雨決行ですが、イカダ下りや前日の降雨量（水量）や気温にも左右されます。必要に応じてマチコミメールで実施中止のお知らせをすることもありますので、ご了承ください。

廃品回収 8:00 イカダ下り 10:00
解散 12:30

学校閉庁日

今年度の学校閉庁日は、右の行事予定に書かれてあるとおりです。この期間（土日、祝日を含む）は、全職員がお休みとなります。閉庁期間中に、緊急の連絡がある場合は、名寄市教育委員会（3-2111）へご連絡ください。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

1日防災学校へ是非！

9月9日（金）は「1日防災学校」として、「中名寄・名寄の水害について」をテーマに出前講座を依頼しています。学級別の学習も含めて、2時間目から5時間目にかけて行います。是非ともご参加ください。

詳細は、休み明けにお知らせします。

東ひよ菜さんが転校

中名寄小学校での生活を楽しんでいた、東ひよ菜さんが転校してしまうのは、とてもさみしいですね。



短い期間でしたが、ひよ菜さんとの楽しい思い出がいっぱいできました。次の学校でも元気で頑張ってください。4ヶ月間、ありがとうございました。



行事予定

日	曜	行事
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	学校閉庁日
11	木	山の日
12	金	学校閉庁日
13	土	
14	日	
15	月	学校閉庁日 給食費納入日
16	火	
17	水	職員会議（8月定例） 校内研修⑥
18	木	2学期始めの会 特別日課5時間授業
19	金	交通指導 設置連見学旅行
20	土	
21	日	
22	月	安全点検日 陶芸教室
23	火	ALT⑦ ICT支援員来校（午前）
24	水	市教研第3回ブロック班研修 木曜日課3時間授業（給食あり）
25	木	自由研究・工作発表会 児童会⑥ 学校運営協議会
26	金	やまゆり号 特別日課5時間授業 指導主事訪問 研究授業
27	土	上北P研究大会 敬老会
28	日	
29	月	へき地校体験実習（教育実習） 9/2まで
30	火	ダイハツ教室（1-2h:5年）
31	水	北海道シェイクアウト ダイハツ教室（1-2h:6年）